

機能満載、やることいっぱい これって支援なの？ 今のタブレット端末導入には反対！

名古屋地本は、11月27日、申第6号「タブレット導入について」の業務委員会を開催しました。以下、申し入れと主なやりとりです。

【申し入れと回答】

タブレット導入について

一部の線区において、今月末から運転士にタブレットの携帯が行われる。現場においては、この間に数度の訓練が行われている。しかし、現場での意見は「扱い方がわからない」「システムエラーが多いが大丈夫か」「かえって気が散って事故が増える」など否定的である。導入によりやることが非常に増えることも問題である。

東海労名古屋地本は、様々な問題を置き去りにしたままのタブレット導入は反対である。扱う側が負担を感じないシステムが確立されるまでは導入を延期すべきと考える。

下記のとおり申し入れるので、早急に団体交渉若しくは業務委員会を開催し誠意ある回答をすること。

記

1. 運転士タブレットの導入を延期すること。

【回答】そのような考えはない。

【主なやりとり】

組合:現場では分からない、扱いが大変であるといったタブレットに対しアレルギーがある。訓練を受けたが異常時時刻表の扱いなど作り手側の発想が怖い。乗務員の仕事を軽く見ている。運転士は時刻表を基に仕事をしている。その根幹を運転士がいじくり回していいのか。導入にあたって準備時間が足りない。組合ともっと議論すべきである。

会社:H28年以降に各区所から代表者を集めて色々意見を聞いてきている。区報の中でも記事にして貰っている。相当丁寧にやってきていると認識している。アンケートも取って意見を聞いて

ている。延べ1300名の方がデモ機を触って意見を聞いてきている。よって意見を聞いていないと言われても心外である。

組合:何もかも一斉にスタートではなく徐々に進めればよいのではないのか。計画が煮詰まっていない段階では混乱する。

会社:計画が煮詰まっていないと言われても認識が違う。

組合:プレス発表したから何が何でもしなければならない状況でなのか。何故、GPSにこだわったのか。

会社:停止位置目標の表示が欲しいとの意見もあった。

組合:タブレット導入によりミスが発生することは良くない。

会社:あくまで支援装置である。

組合:私たちは、ペーパーレスを要求してきた。規程類がタブレットに入ることは良いことだが、その他の伝達機能が入ったことにより扱いが煩雑になってしまった。他会社では、携帯タブレットには規程しかは入っていない。当社は、使う側が追いついて行けていないのが現実である。機能を機能を付けすぎた結果やるが増えすぎた。細かな問題は、多々ある。タブレットについては新たに申し入れする。

以 上